

浜田川総合開発事業（第二浜田ダム建設、浜田ダム再開発）

第二浜田ダム定礎式を挙行了しました

本体ダムのコンクリート打設が最盛期を迎えるにあたり、平成24年4月23日（月）に、国、県、市の関係者をはじめ、施工者や用地提供者等約200名の出席のもと定礎式を挙行了しました。

定礎式とは、ダムの永久堅固と安泰を祈願する行事のことで、第二浜田ダムにおいては、礎石を鎮定する場所で「清めの儀」を行った後、木遣り（きやり）歌に合わせて礎石を搬入し、「定礎の儀」を行いました。

この礎石は、高さ33cm、幅33cm、長さ50cmの大きさで、重さは150kgほどあり、御輿で16人が担ぎ運び入れました。

「定礎の儀」では、スコップでモルタルを入れ込み礎石を固める「鎮定（ちんてい）の儀」、礎石の周りを鰻（こて）でならず「斎鰻（いみごて）の儀」、木槌で礎石の隅を打ち据える「斎槌（いみづち）の儀」を関係者で行いました。

また、礎石の周りには三階小学校児童49名が願い事など好きな言葉を書いたメモリーストーンも敷並べました。

準備が整った後、ケーブルクレーンと運搬車により運び込まれたコンクリートを知事と児童代表の合図により投入し、くす玉開披とともに礎石が無事埋納されました。



知事挨拶



鎮定の儀



礎石とメモリーストーン



礎石搬入



礎石埋納(コンクリート打設)

平成24年度第1回「クリーンアップ作戦」を実施しました

平成24年6月13日（水）に、今年度第1回目の「クリーンアップ作戦」を実施しました。

クリーンアップ作戦は浜田川総合開発事業安全対策会議の活動の一環として毎年度3回程度行っており、今回は関係者（浜田河川総合開発事務所、浜田市役所、第二浜田ダム関連工事受注者）約60名が参加し、夕方5時半から7時までの約1時間半、第二浜田ダム周辺や浜田ダム上流側道路（金城町伊木地区）の清掃活動を行いました。

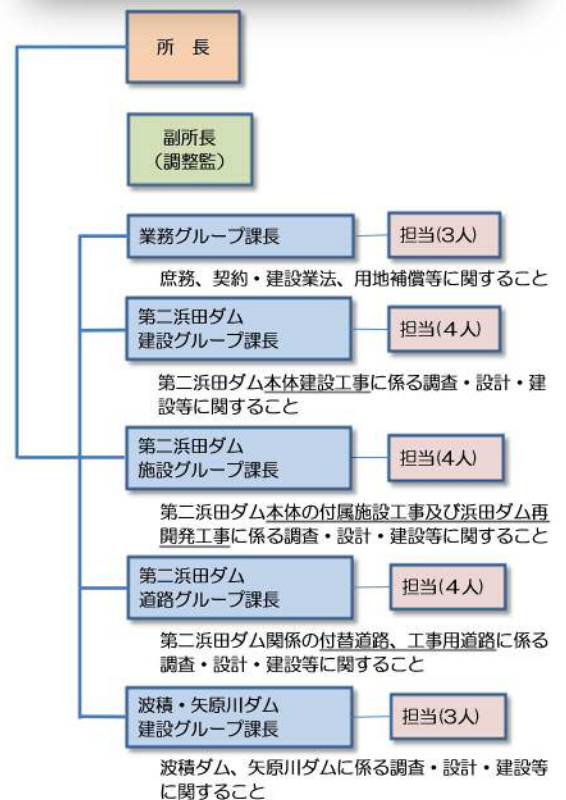
限られた時間の中での作業でしたが、多くの落葉やゴミを拾うことができました。

次回の作業は8月を予定しています。作業にあたっては一般交通の邪魔にならないよう注意していますが、ご迷惑になることもあるかと思いますので、ご理解をお願いします。

職員の紹介

平成24年度の浜田河川総合開発事務所の体制は右図のとおり25名により4ダム（第二浜田ダム、浜田ダム再開発、波積ダム、矢原川ダム）の事業を担当します。

今年度もよろしくをお願いします。



お問い合わせ先

安心して暮らせる浜田のために！ **鳥根県浜田河川総合開発事務所**

〒697-0015 鳥根県浜田市竹迫町 2373-4

TEL 0855-22-8215 FAX 0855-22-8006

<http://www.pref.shimane.lg.jp/hamadakasen/>

メールアドレス：hamadakasen@pref.shimane.lg.jp